

「学力向上推進計画」

1 目 標

主体的に学習に取り組み、他者との交流活動を通して「確かな学力」の向上を図る

2 めざす児童像

- ◎自分で計画を立て、意欲的に学習する児童
- ◎明るくあいさつ、優しく正しい言葉遣いができる児童
- ◎健康・安全に気をつけて、進んで体をきたえる児童

3 基本方針

- (1) 学力向上の取組の重点を「授業改善」におき、日々の授業の充実を通して、本校児童に「確かな学力」を身に付けさせ「新たな時代をつくるために必要とされる資質・能力」を育む。
- (2) 「学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ」、「『問い』が生まれるサポートガイド」と市学力向上推進計画等の方針を踏まえ、本校が目指す教育の実現をめざし、児童一人ひとりに「確かな学力」を定着させることを目標に全職員が一体となって徹底して取り組む。
- (3) 「自己肯定感の高まり」「学び・育ちの実感」「組織的な関わり」の3つの視点に基づき、授業に質的改善と学校改善を推進しながら学力向上を図る。
- (4) 学力向上の取組みとして「学力向上推進の取組」「授業改善」「校内研」の3本柱とし、研修（月2回：第2金曜日－推進委員会・4金曜日－校内研）するとともに、組織的、日常的な研修をめざす。
- (5) 算数科においては全学級で「大里北学習ベーシック」に取り組み、共通実践を行う。
- (6) 「道村式漢字カード」を用い、漢字力を高めるため、定期的に研修会や意見交換会を行う。
- (7) 大里北10の学習ルールを毎月点検し、達成状況を「見える化」することで学習規律の徹底をめざす。

4 推進の視点

- (1) 児童の実態に応じた達成目標を設定し、学力向上推進のための基本的な計画を立てる。
- (2) 児童の実態を把握することを通して、学校・家庭・地域の課題を明らかにし、具体的な計画に基づいた学力向上を推進する。
- (3) 学力向上取組の重点を「授業改善」におき、全学年を通して系統的・継続的な授業改善の推進を明確に示すことで、子供たちに確かな学力を育む。
- (4) 「学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ」、「『問い』が生まれるサポートガイド」を参考に授業を進め、学習指導の工夫・改善に努める。
- (5) 各学年の発達段階に応じて達成目標の実現状況を評価し、実効性のある取り組みを展開する。
- (6) 「開かれた学校づくり」の実現を図り、学校・家庭・地域社会、関係機関との連携で組織的な取り組みを推進する。

5 取組事項

『確かな学力の向上』のために

(1) 基礎的・基本的な知識・技能の習得

- ①「わかる授業」の構築をめざした、指導と評価の一体化を図る。
- ②「大北タイム」(補習の時間)を活用して、学び残しがないうち「その日の学習はその日のうちに習得する。」ことに努める。
- ③「道村式漢字カード」を活用した「唱えて覚える漢字学習」で漢字力の向上に努める。
- ④学校図書館を活用した学習指導(辞典・辞書及び調べ学習)に努める。

(2) 思考力・判断力・表現力等の育成

- ①各教科で習得した知識・技能を活用する学習活動の充実を図る。児童が「言語活動」に意欲的に取り組むために、「意見交流の場」を設定した授業展開を図る。
- ②「総合的な学習の時間」を中心に、教科等を横断した課題解決的な学習や探求活動の展開を図る。
- ③ICTを活用した授業の実践を図る。

(3) 主体的に取り組む態度の育成

- ①「めあて」から「振り返り」までの学校で統一した授業展開を行うことで、見通しを持たせる。
- ②学習話型の定着を図る。
- ③体験的な学習やキャリア教育を通じて、学ぶ意欲を高める。

(4) 学習を支える力の育成

- ①「大里北10の学習ルール」を毎月点検し、達成状況を「見える化」することで、児童の意欲を高め、学習規律の定着を図る。
- ②授業と連動した家庭学習の充実を図る。

『豊かな心の育成』のための取り組み

(1) 人間関係づくりの力を育むための取り組みの充実

- ①道徳教育において、学校の実態に即した重点項目を設定し授業を展開することで、道徳的な判断力・心情・実践意欲と態度を育てる。
- ②特別活動の充実を図り、望ましい人間関係づくりのための実践活動を推進し、仲間や学校外の人々と関わる多様な交流体験の充実を図る。
- ③お互いの立場や考えを尊重し合い、伝えあう力を育成する活動の充実を図る。

(2) 自己の将来や生き方を考える指導の充実

- ①キャリア教育において、「学ぶこと」が実社会とつながっていることが実感できる日常的な学習や体験活動、交流活動を通して、キャリア教育で育む基礎的・汎用的能力の育成を図る。
- ②職場体験の充実を図る。
- ③自己有用感を育む学級活動・児童会活動の充実を図る。

『健やかな体の育成』のための取り組み

(1) 生活との関連を図った健康づくりの充実

- ①保健・食に関する指導の充実を図る。
- ②栄養士を活用した食育指導の充実を図る。
- ③安全指導に関する指導の充実を図り、危機回避能力の向上を図る。

(2) 日常的な運動、遊びを通じた体力づくりの充実

- ①日常の運動・遊びを通しての体力・泳力等の向上を図る。
- ②集団登校を奨励し、「歩いて登校」することで日頃から体力の向上を図る。
- ③校内マラソン大会を実施することで、体力向上に対する意欲を持たせる。

『基本的な生活習慣の確立』のための取り組み

(1) 生活リズムの確立

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化を図る。
- ②「食べて動いてよく寝よう運動」の推進を図る。
- ③集団登校を奨励する。
- ④家庭学習の習慣化を図る。

(2) 規律意識、マナーの育成

- ①あいさつ、きまりを守る、命を大切にする指導の充実を図る。
- ②身の回りの整理整頓や自他のものを大切にする指導の充実を図る。
- ③「よいこの1日」を活用して、学校における規律の定着を図る。

6 大里北ベーシックの流れ

『大里北ベーシック』を活用した授業展開 (主に算数科において)

<p>【9つの停留所】</p> <p>(復) ☆前時の振り返り (ぶつぶつ)</p> <p>(問) ①問題の提示</p> <p>(見) 問いを持つ (個人) →1分間見る</p> <p>(め) 問いの共有 (全体) →めあて設定</p> <p>(自) ②自力解決 (一人学び)</p> <p>(友) ③集団解決 (ペア・グループ・フリー)</p> <p>(み) ④全体交流</p> <p>(ま) ⑤価値の共有 (まとめ)</p> <p>(チャ) ⑥形成問題</p> <p>(ふ) ⑦振り返り</p>	<p>(シラバス)</p> <p>①問題・見通し 分</p> <p>②自分 分</p> <p>③友だち 分 (ペア・グループ・フリー)</p> <p>④みんな 分</p> <p>⑤まとめ 分</p> <p>③練習 分</p> <p>⑦振り返り 分</p>
---	---

- ①流れの確認→7つの停留所
- ②グッズのことばを確認→見・全体・ペア・グル・フリ
全体交流 (はかせわい)
見通しのキーワード (きわちもた)
- ③シラバスの確認 (ホワイトボードに作成)
- ④シナリオを作成→シナリオをもとに授業を展開する
- ④黒板→3分割
- ⑥キーワードを動かしていく→3回 (まとめや振り返りにキーワードを活用していく)

(2) 提示資料について

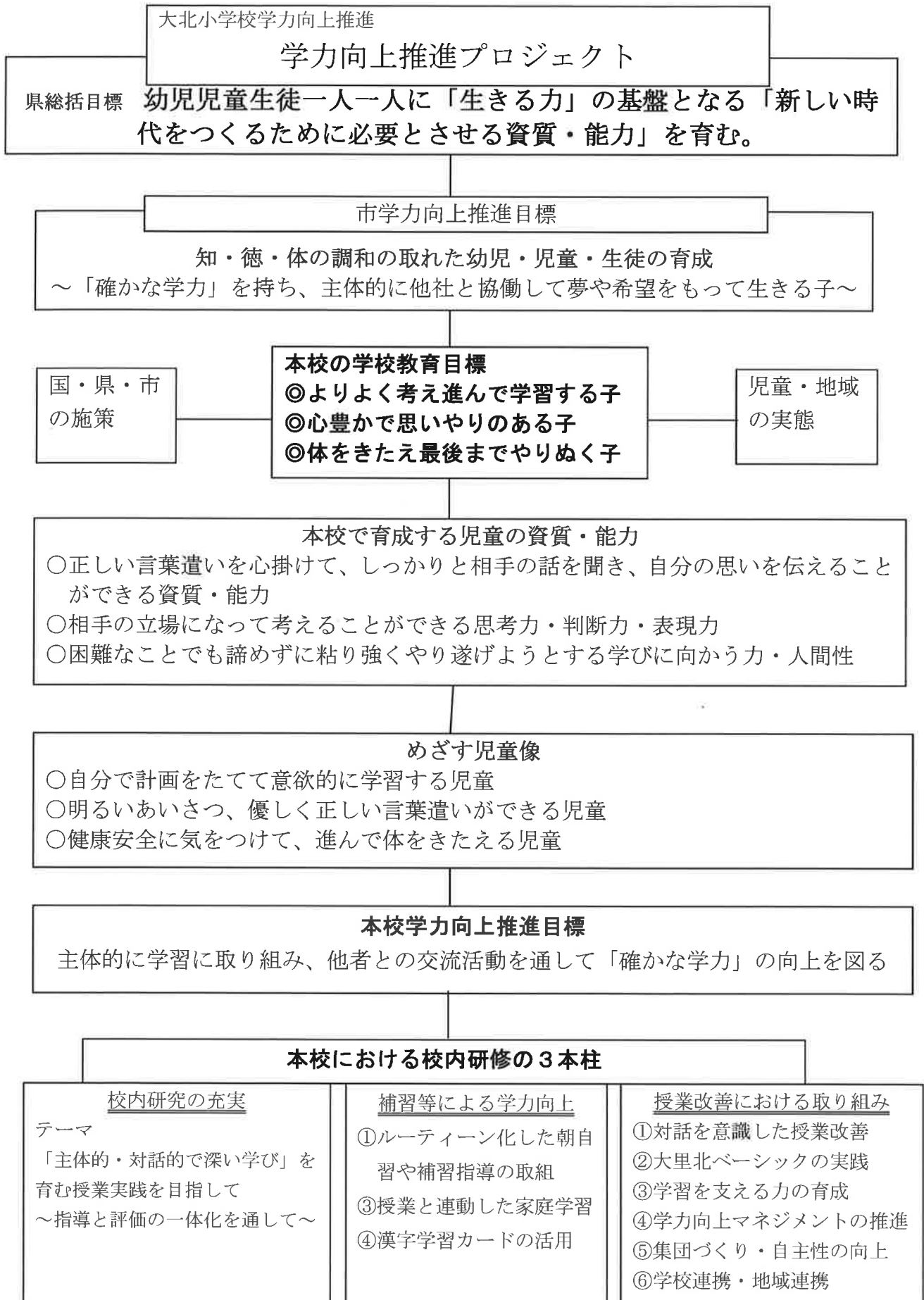
(低学年用)	(高学年用)	(低学年用)	(高学年用)
は はやく か かんたんに せ せいかくに わ わかりやすく い いつでも	は 速く か 簡単に せ 正確に わ 分かりやすく い いつでも	わ わかっていること き きいていること ち ちがうところ も もとめるほうほう た たんい	わ 分かっていること き きいていること ち ちがうところ も 求める方法 た 単位

(3) 「キーワード」について

- ①キーワードは短冊に書き、授業の最初から黒板に提示しておく。
- ②必要に応じて短冊を動かし、本時において大切なキーワードであることを認識させる。
- ③まとめ等にもキーワードを使用する。
- ④キーワードを教材研究で前もって確認することが大切。

(例) わりざん わる数 わられる数 商

7 構想図



8 年間計画

月	実践内容	担当
4	学力向上推進計画の確認・学力向上プロジェクトⅡの読み合わせ	学推主任
	大里北ベーシックの確認・学級掲示（声のものさし）・授業グッズの確認 ・職員向け→シナリオ確認・模擬授業実施（春休み） ・児童向け→プレゼン活用（学年オリエンテーション）	学推主任 学年主任
	学習規律強化月間（全校統一指導：大里北10の学習ルール徹底） →学推朝会	学推主任
	キャリアパスポートを活用した「1年間の目標」と「1学期の目標」設定	各担任
	「道村式」漢字学習スタート	各担任
5	全国学力・学習状況調査に向けての準備・取組・結果分析	学推主任
6	家庭学習強化月間	学推主任
	学びのたしかめテスト	各担任
7	漢字テスト実施	学推主任
	キャリアパスポートでの「1学期の目標」の振り返り	各担任
夏 休 み	学推研（全国学習調査・学びのたしかめの分析、反省と今後の取組確認）	学推主任
	大里北学習ベーシックの修正と2学期に向けた実践確認	学推主任
	学力向上推進研修（PC・デジタル黒板・Web入力等）	学推主任
8・9	2学期スタートにあたっての学習規律徹底週間（学校統一）	学推主任
	学力強化月間【家庭学習やる気アップ月間】	学推主任
	キャリアパスポートを活用した「2学期の目標」設定	各担任
10	大里北ベーシック実践	各担任
11	家庭学習強化月間	学推主任
	学びのたしかめテスト	各担任
12	学びのたしかめテストの分析	全職員
	第2回漢字テスト実施	各担任
	キャリアパスポートでの「2学期の目標」の振り返り	各担任
1 ・ 2	1～3月まで学力強化月間	各担任
	3学期スタートにあたっての学習規律徹底週間 （全校統一指導：大里北10の学習ルール徹底）→学推朝会	学推主任
	キャリアパスポートを活用した「3学期の目標」の振り返り	各担任
	県学力到達度調査へ向けた補習指導計画（ロング）	学推主任
	県学力到達度調査実施・分析と考察	各担任
3	学びのたしかめテスト・到達度調査での未定着な内容の指導	全学年
	全国学力・学習状況調査へ向けての補習計画	5学年
	キャリアパスポートでの「3学期の目標」と「1年間の目標」の振り返り	各担任

※毎月末「10の学習ルール」をチェック。「見える化」し、学習規律を整える。

朝学習の取り組ませ方8：15～8：25までの10分間

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
読書	読み聞かせ	朝会・学級の日	漢字カード	漢字カード

大北タイムの週時間（授業終了後約20分間）

5校時授業	14：35～14：55
6校時授業	15：30～15：50

※大北タイムは、各担任が計画し、復習や予習的な補充指導も取り入れる。